

『論集 松江城（Ⅱ）』投稿要項（案）

1) 目的

松江城国宝指定 10 周年となる令和 7 年度（2025 年度）に、松江城研究の新たな知見や国内外の城郭の調査研究に関する論考集『論集 松江城（Ⅱ）』を出版し、日本の城郭史における松江城の位置付け・再評価とともに、世界における日本の城郭の位置付けについて、全国の城郭研究者・愛好家に向けて広く発信するもの。あわせて、「近世城郭の天守群」の世界文化遺産登録に寄与することを目的とする。

2) 構成

- ① テーマ研究（案）「天守・城郭・城下町の機能・役割とその変遷」
 - 日本の近世城郭（天守をはじめとする建築物を含む）との比較研究
 - 東アジア（日中韓を中心に）の城郭と日本の近世城郭との比較研究
- ② 個別研究

3) 投稿対象者

- ① 松江城調査研究委員会の委員・専門調査員
- ② 松江城調査研究委員会の委員が適当と認めた者

4) 執筆要領

スタイル : A 4 判縦型

【横書き】46 字×40 行／頁

【縦書き】34 字×24 行×2 段組／頁

〔文字〕10 p（注は原則 9 ポイントとする）

色（文字・写真） : 白黒（ただし、必要に応じてカラーも対応）

原稿枚数 : 論考 1 つにつき概ね 15～20 頁（版組後の頁数）

備考 : 予算をもとに執筆者へ原稿料を支払う予定

（『論集 松江城（Ⅰ）』の際は 1 頁 5,000 円）

執筆者には発刊後、冊子 1 冊と掲載部分の PDF データを贈呈

発刊後、在庫がなくなった場合は松江市ホームページで PDF 版を公開

5) スケジュール（案）

- ・令和 6 年（2024）3 月 20 日：エントリーシート提出締切
- ・令和 7 年（2025）3 月 20 日：原稿提出締切
- ・令和 7 年度中：刊行